

使い方ガイド

Design is how it works.

—Steve Jobs

ファイル構成

```
|── Makefile  
|── [your_note].md  
|── [your_note].pdf  
└── style.css
```

Makefile

- このファイルにより, pdf化のための長いコマンドを入力する必要がなくなります.
- シンタックスハイライトは, デフォルトでは github スタイルになっています.
md-to-pdf の --highlight-style オプションは, 内部的に highlight.js を用いているため, そのスタイルならなんでも指定できます. (<https://github.com/highlightjs/highlight.js/tree/main/src/styles> を参照.)
- pdfを作成したいときはただ一言, " make ".

[your_note].md

あなたの作るノートです.

ヘッダとフッタの作り方

ヘッダ, フッタを作成できます. 以下は一例です.

```
---  
pdf_options:  
  displayHeaderFooter: true
```

```
headerTemplate: /-
<style>
  .header {
    width: 100%;
    padding: 0 20px;
    font-family: 'Avenir', 'Zen Kaku Gothic New', sans-serif;
    font-style: italic;
    color: #ddd;
    font-size: 11px;
  }
</style>
<section class="header">
  <!-- Your Header -->
  Header
</section>
footerTemplate: /-
<style>
  .footer {
    margin: 0 auto;
    font-family: 'Avenir', 'Zen Kaku Gothic New', sans-serif;
    font-style: italic;
    color: #aaa;
    font-size: 11px;
  }
</style>
<section class="footer">
  <!-- Your Footer -->
  <span class="pageNumber"></span> / <span class="totalPages"></span>
</section>
---
```

[your_note].pdf

- make コマンドによって得られる、PDF成果物です。

style.css

- このcssファイルをカスタムすることで、思いのままに文書をスタイルリングできます。
- css変数を用いることで、保守性の高いスタイルリングが可能になっています。

以下にCSS変数の概要を示します:

変数	用途
--[色名]-...	パレットカラー
--clr-...	セマンティックカラー
--radius-...	角丸
--space-...	余白
--fz-...	フォントサイズ
--lh-...	行間
--font-...	フォントファミリー
--page-...	ページ設定

Let's Get Started!

これからはあなたの番です! 以下の手順で進めましょう:

1. 当Markdownファイルの内容を全て削除する
[tips] vimをお使いのあなたへ... :%d でファイルの全内容を削除.
2. 何か書く
3. make コマンドを入力してpdfを作成する